

令和5年
2023.1

第96号



森の資源で未来を開く
飯石森林組合

飯石のよびこ

目次

新年のごあいさつ	2	「フォレストジャーナル」に記事が掲載	7
新総代決定	3	飯南高校生が赤来製材工場を視察	7
地区代表林業委員会開催	4	「飯南ジョブフェア」に参加	8
令和5年は役員改選の年	4	「ななかまどフェスタ」に出店	8
雲南市・飯南町への要望活動実施	5	「きのこのバラエティ漬け」レシピ紹介	9
飲酒運転根絶署名の提出	5	2023年の年男・年女(2名)	9
ザ・モリト、従業員旅行	6	ドローンから観た飯石の頂	10
高性能林業機械導入	6		



令和4年度 ザ・モリト、従業員旅行「2022森林・林業環境機械展示実演会（大分県別府市）」にて



編集・発行 飯石森林組合

発行日 令和5年1月31日

〒690-2701 島根県雲南市掛合町掛合2152-11 TEL 0854-62-1520 FAX 0854-62-1540
ホームページアドレス：<https://ii-mori.jp/> Eメールアドレス：moridukuri@ii-mori.jp

新年あけまして おめでとーうございます

飯石森林組合 代表理事組合長 立石 幸



新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。皆様には新しいお気持ちで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素は森林組合の運営と事業推進につきまして、温かいご支援とご協力を頂いておりますことに厚く感謝申し上げます。

昨年は発生から三年を経過したコロナ禍や、開戦後二年目にならんとするウクライナ情勢、また急激な円安によりもたらされた国内経済の混迷や生活不安等、私どもの経営と生活に大きな影響を及ぼした一年でした。

また近年は豪雪・豪雨・猛暑・大型台風等、異常気象が常態化し毎年のごとく大きな被害が発生しております。広くは地球環境の変動によるものであり、狭くは地域の生活環境維持能力の低下によるものと思いますが、いずれにしても中山間地域にあつて森林と地域を対象として事業展開を行っている森林組合の役割と責務は今後増大するものと考えております。雲南市における脱炭素化への取組み

や、飯南町でのJクレジットへの取組みと軌を一にしながら事業展開を図ります。

ウッドショックにより高騰した木材価格は現在従前の価格に近づいており、今後の動向を注視していきたいと思いますが、出口が広がってきていることは確かであり、国産材の安定供給体制の構築と国内資源利用に対する認識を高める重要性が拡大しています。

ここ数年、木材生産量の拡大とその安定供給に供するために、高性能林業機械の導入等に注力してきましたが、今後は「機械」「担い手」「路網」の体制構築を更に進めると共に、「路網」に依存しない木材生産の在り方も追求していきたいと思えます。

合併してから三十年余りが経過し、組合施設とりわけ本所建物が老朽化しその建設が課題となってきました。また組合員サービスの在り方や働く者の職場環境の整備の点からも本年その具体的計画を樹立する予定です。

「伐つて・使つて・植えて・育てて・管理する」という「循環型林

業」の推進にとつて、「植栽」は重要です。当組合は八百ヘクタールに及ぶ森林組合分収林を有しており、その伐採と再植林を核としながら確実に進めて参ります。

全国での出生数が八十万人を割り、県内及び管内からの人口減少に歯止めがかからない中で、「地域で実際に動ける人材」としての「担い手」を一定数確保していくことは、困難を伴いつつも重要課題のひとつです。組合員及び関係各位のご支援ご協力をお願いする次第です。

昨年末には任期満了に伴う総代選挙が行われ定数二百名の総代を選出したいただき、うち新総代百二十三名の方にご就任いただきました。組合を取り巻く様々な課題につきまして、三月開催予定の地区総代会や五月開催の次期総代会において積極的なご協議をお願いしたいと存じます。

組合員の皆様にとりまして本年こそが安心と安全そして再生の年となりますよう、心からご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

本年もよろしく
お願いいたします

職員、従業員一同

- | | |
|---------|---------|
| 代表理事 | 立石 幸 |
| 組合長 | 立石 幸 |
| 総務担当委員長 | 石 飛 悟 |
| 理事 | 吉 川 英 雄 |
| 理事 | 鹿 田 保 生 |
| 理事 | 木 村 守 登 |
| 理事 | 岩 田 基 宏 |
| 理事 | 栗之宮 武 司 |
| 理事 | 安 部 忠 司 |
| 理事 | 弓 濱 仁 |
| 理事 | 佐 藤 博 子 |
| 代表監事 | 石 橋 健 一 |
| 監 事 | 藤 原 賢 一 |
| 監 事 | 福 間 和 幸 |

任期満了に伴う総代選挙を実施いたしました。各選挙区とも総代定数と立候補者数が同数であったため、12月1日に無投票により200名の当選者が決定いたしました。

総代選挙の実施にあたりましては、総代及び組合員各位にご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。

総代任期は、令和7年12月18日までの3年間となっております。どうぞよろしくお願いいたします。

飯石森林組合総代名簿

(任期：令和4年12月19日～令和7年12月18日)

第1区 40名 雲南市 三刀屋町	第2区 40名 雲南市 吉田町	第3区 40名 雲南市 掛合町	第4区 40名 飯石郡飯南町 (旧頓原町区域)	第5区 40名 飯石郡飯南町 (旧赤来町区域)
須山 広	小瀧 隼人	加藤 健一	景山 徳之	肉戸 政美
景山 進	藤原 光宏	安井 正史	藤原 昌一	堀越 勝幸
岡田 修司	勝部 茂明	渡部 真司	日野 均	難波 健治
星野 栄一	谷口 忠	森山 喜吉	岸 誠也	佐々木 昭臣
片寄 隆雄	本田 正美	大田 忠志	加瀬部 一倫	岡 伸吉
古田 裕二	堀江 広孝	吾郷 日出夫	森山 一宏	馬場 久生
吉田 寛充	古居 律夫	落部 晴夫	原 光潤	金子 正生
坂田 好民	堀江 正	早水 徹	田中 慎二	森島 功武
高橋 信幸	勝部 政則	伊藤 博則	藤原 将洋	飯嶋 忠
若槻 榮	高橋 安男	中村 貴広	柳生 武	品川 辰朗
陶山 隆樹	田部 富雄	横山 誠司	藤原 章	倉橋 照勇
陶山 正	吉川 浩	藤飛 晃憲	安田 博	武田 章
藤原 藤樹	岡田 聖	板持 保吉	中 稔	清原 豊明
中村 満明	繁松 憲司	白築 秋夫	深石 哲夫	永田 一博
柿本 和男	若槻 実利	藤原 利幸	大淵 和夫	前島 博夫
名原 智亮	松原 博史	湯村 廣太	原 武司	小松 勇雄
石原 信夫	藤原 和雄	小林 一	神田 宗治	難波 郁雄
伊達 直行	高橋 勉	竹下 紘一	信高 聖司	中祖 勉
石飛 昭治	藤原 寛	福場 仁一	内部 武典	朽木 博文
飯塚 功一	吉原 一文	渡部 仁美	森山 洋二	田村 宏幸
鳥屋尾 信雄	田部 淳	白築 正己	松本 稔	佐藤 孝志
秦 美幸	神田 秀雄	小川 真史	石橋 真治	澤田 和彦
妹尾 光行	堀江 潤一	飯塚 祐輝	戸谷 均	貝森 洋司
須田 弘	田部 満秋	香川 昇司	澤田 秀登	桑原 武
宮崎 清	松島 安江	石飛 大吾	和田 幹雄	山本 弘和
飯島 璋	松島 安秀	高尾 久志	永田 隆	澤田 達也
小畑 定義	堀江 義照	本間 清光	景山 基弘	松田 辰志
渡部 敦正	堀江 利徳	落合 豊	那須 康弘	奥野 保成
石田 博司	草光 郁夫	中村 孝道	景山 宏俊	安部 和昭
伊東 祐司	勝部 修	朝山 猛	菅 龍昭	飯島 幸伸
若槻 繁雄	堀江 眞	中山 和登	鹿田 秀子	佐藤 哲郎
西村 悟	松原 充寿	景山 明美	升本 博利	牧原 正
小室 兼雄	半田 克幸	藤原 好	永井 章	安藤 美智子
神田 幸吉	若槻 勉	田部 武	那須 好治	野津 史昭
阿川 雅哉	大島 文雄	田原 善明	今田 靖二	金築 潔
一村 崇悦	河角 徳久	山中 満寿夫	加瀬部 義政	大谷 哲也
太田 昌人	堀江 邦雄	加藤 稔	後長 不二夫	藤原 忠久
藤原 久雄	簸川角 学	後山 岳美	土江 勝美	三島 信秋
須山 博美	陶山 芳広	家島 基広	立脇 清司	原 通博
名原 充郎	市場 隆	今岡 俊江	伊藤 厚志	田邊 達良

令和4年度 地区代表林業委員会開催

今年度の地区代表林業委員会を令和4年10月25日に開催しました。

今回は、12月に予定している総代選挙等について説明し組合運営に対し協力をお願いするとともに、組合事業について理解を深めていただくために、「吉田木材流通センター」及び「飯南木質バイオマスセンター」の視察を行いました。



吉田木材流通センター（吉田町吉田）



飯南木質バイオマスセンター（飯南町長谷）

令和5年は役員改選の年です

今年は、組合員の皆様が今後の組合運営に携わる役員（理事・監事）を選任する年です。
令和5年5月下旬開催予定の第35回通常総代会で役員改選が行われます。

《役員選任までの流れ》

当組合では、役員選任制をとっており、総代会において役員の選任議案という形で提案し、承認を求めます。

役員選任議案の作成にあたっては、各地区で総代会を開催し総代の中から役員推薦構成員を選出いただき役員推薦構成員会議を設置します。その方々を中心に、組合員の皆様の意見を踏まえながら選考が進められます。役員推薦構成員会議で決定された選任案をもとに、最終的に理事会で役員選任議案を決定し、総代会に提案します。

1. 地区総代会を開催し、役員推薦構成員（各地区10名）を選出【3月上旬】

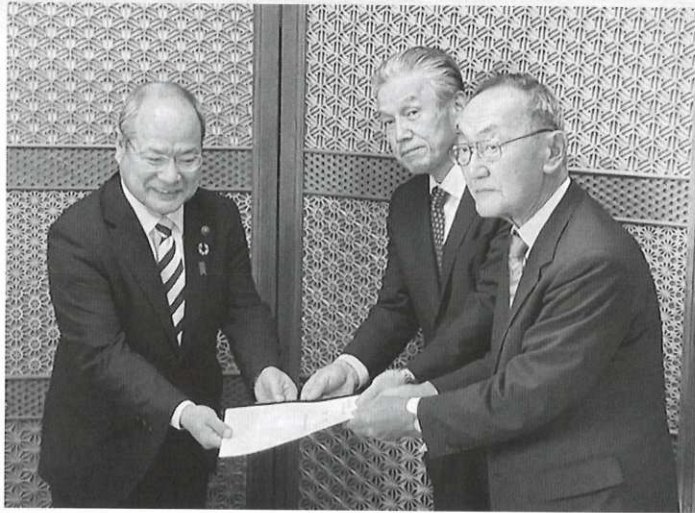
〔 予定 3月15日 吉田地区（吉田生涯学習交流館）

3月16日 掛合地区（掛合交流センター）、三刀屋地区（三刀屋交流センター）

3月17日 頓原地区（頓原農村環境改善センター）、赤来地区（赤名農村環境改善センター）

2. 役員推薦構成員会議を開催し、役員候補者を選考し決定【3月下旬～4月上旬】
3. 理事会において役員候補者を最終決定し役員選任議案を作成【5月上旬】
4. 第35回通常総代会において役員選任議案を上程【5月下旬】

雲南市・飯南町に対して 森林・林業・木材産業に関する要望と意見交換 を実施しました



雲南市（令和4年11月21日）
雲南市 石飛市長 に雲南市内の森林組合として
立石組合長が大原森林組合 安達組合長と共に
要望書の提出と意見交換を実施



飯南町（令和4年12月22日）
飯南町 塚原町長 に立石組合長が
要望書の提出と意見交換を実施

雲南警察署へ 飲酒運転根絶等に関する署名を提出しました



令和4年12月16日、雲南警察署 武上署長へ飲酒運転根絶と夜光反射材着用を決意する総勢 89 名の署名を提出しました。雲南警察署からは「飲酒運転根絶」推進事業所として認定書の交付を受けました。

なお、組合では飲酒に関する自己管理を組織的に支援するため、職員・従業員全員に携帯型アルコール検知器を貸与済みです。

ザ・モリト、従業員旅行を 3年ぶりに実施しました



コロナ禍のため中断し3年ぶりとなる「ザ・モリト、従業員旅行」を令和4年11月13・14日に実施しました。

今回の参加者はコロナ禍で制約のある中、希望者28名で、場所は九州大分方面へ。1日目は門司港レトロの街散策、青の洞門、紅葉の耶馬溪を見学し天ヶ瀬温泉で一泊しました。

2日目は、大分県別府市で開催された「2022 森林・林業環境機械展示実演会」を視察後、湯布院の街を散策しました。

林業機械等展示実演会場では、63の企業・団体により最先端の高性能林業機械をはじめ各種林業機械や資材など幅広い製品や技術が紹介されており大変参考になりました。



令和4年
11月1日

高性能林業機械を導入しました

今回導入したウルトラザウルスロボ(バックホウ0.45m³級)は、作業道を開設する際の「掘削」「整地」「つかみ」作業を1台でできる高性能林業機械です。平成24年に導入した従来機(バックホウ0.25m³級)の後継機として、森林整備や木材生産に必要な作業道の効率的な開設に活躍します。



R4.11.1 納車



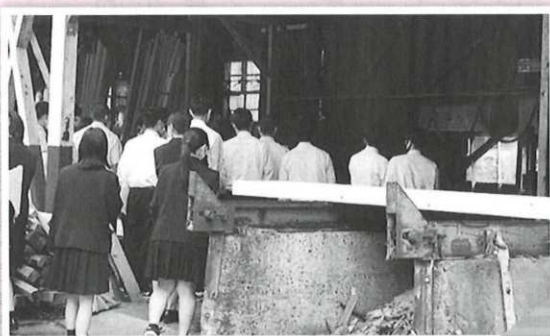
11年間活躍
ウルトラザウルスロボ(バックホウ0.25m³級)

フォレストジャーナル(vol.13) に記事が掲載



令和4年9月、林業専門誌「フォレストジャーナル」の取材を当組合の景山事業部長と雲南市林業畜産課の山本グループリーダーが受けました。

取材の内容は、雲南市内で実施した、ヤマハ発動機のヘリコプタードローンによる森林情報計測です。ドローンや航空レーザーによる森林データ計測は、森林のデジタル管理のために今後需要が増えていくと思われます。組合でもドローンの購入やオペレーターの養成を実施しています。



飯南高校生が赤来製材工場を視察

令和4年10月6日、飯南高校2年生39名の赤来製材工場視察を受け入れました。

この視察は、雲南雇用対策協議会が主催した取り組みで、雲南地域の将来を担う高校生が管内企業の視察を通して地元企業への認識を深めるとともに、職業人の思いに触れることで郷土愛や社会が求める人物像を学び、進路選択の契機とするため実施されました。

ほとんどの生徒が初めての製材工場視察で、製材機械で丸太を加工する様子などを熱心に見学していました。

飯南ジョブフェア

～島根県立飯南高校にて～

どんな
香り？



令和4年11月18日（金）、飯南高校1,2年生及び飯南町内中学生2年生の参加により、飯南ジョブフェアが開催されました。これは、毎年、飯南高校主催で、「生徒が飯南町で就職するための土壌づくり」「将来、飯南町へ戻ってきたいという思いをもつための種まき」ということで開催されています。



組合としても、林業という仕事や森林の大切さを伝え、ぜひ林業の担い手を確保したいという思いで参加しました。

美しい空気や水のもととなる大切な資源である森林。土砂の流出や崩壊を防ぐ役目も果たします。その森林を守り育てていく仕事を一緒にしませんか？

ザ・モリト（森林整備従事者）、林業機械オペレーター 募集中

第18回

ななかまどフェスタに出店

令和4年10月30日（日）雲南市立吉田中学校
で3年振りの出店となりました。

あいにくの曇り空でしたが、来客も多く、
賑やかなイベントとなりました。

久しぶりの生舞茸の株売りを喜んでいただき
ました。

また、ドローンの撮影写真を見ながら、会
話が弾み、久々の交流を楽しむことができた、
好日となりました。



生舞茸などの販売
ドローンと撮影写真の展示

新レシピ紹介

きのこのバラエティ漬け

材料

A 舞茸 300g
しいたけ 5枚
しめじ 100g

B 玉ねぎ 小1個
人参 80g
セロリ 2本

C 漬け汁
レモン汁 大さじ1
酢 大さじ3
ブランデー 大さじ2
塩 小さじ2/3
コショウ 少々

作り方

- 1) Aの舞茸などは6mm幅に切る。舞茸・しめじは小分けにしておく。たっぷりの湯でさっと茹で、水にさらしてザルに上げ、水を切っておく。
- 2) Bは短冊切りにし、少しの塩でもみ、しんなりさせておく。
- 3) Cの漬け汁を調合し、全ての材料を入れ混ぜ合わせる。
- 4) 冷蔵庫で1晩寝かせる。



雲南市三刀屋町在住 土山晶代さんにご考案いただきました。

「飯石森林組合の上物の生舞茸を使い、作り置きもできるレシピです。人参、セロリで彩りもよく、イカ・タコを入れても良いです。ゆで汁は栄養たっぷりですので、煮物、スープ、味噌汁のだし汁に使ってください。」とのコメントもいただきました。

土山さん、新しいレシピをありがとうございました。

今年の

年男・年女

今年の抱負



石橋 賢己

今年も安全作業で労災の無い良い一年になるように！
年男ということで仕事もプライベートも飛躍の年に！

ザ・モリト
造林班



三島 隆生

日々の安全作業を心がけ、今年も無事故・無災害になるように頑張ります。

ザ・モリト
造林班

ドローンから観た 飯石の頂

No.12

雲南市掛合町入間

入間地区上空

撮影日：2022.12.8



飯石の頂 第12回目は雲南市掛合町入間地区上空より、ドローンによる撮影を行いました。

入間地区は雲南市掛合町の南に位置し、谷合には国道54号線が通っています。

入間地区には8つの滝、猿飛滝・滝尻滝・紅葉滝・河鹿滝・姥滝・姫滝・八塩滝・八汐滝があり、八重滝とも呼ばれ、松笠地区の龍頭が滝とともに「龍頭八重滝県立自然公園」の指定を受け、日本の滝百選にも認定されています。

また、入間地区には八重山神社があり牛馬の守護神として崇敬されています。江戸時代には越前松平家の出身で雲州松平家の祖、松平直政公により保護されて以降は松江藩ゆかりの神社として崇拝されるようになったといわれています。

入間地区の豊かな自然や文化、歴史に触れに、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

編集後記

令和5(2023)年は卯年です。ウサギは身軽でその跳躍する姿から「飛躍」や「向上」を象徴すると言われていて、今年はウサギにあやかっって小さなことでも大いに挑戦し、更なる飛躍・向上の年にしたいものです。

令和5年最初の『飯石の山びこ』をお届けします。飯石森林組合では広報誌を年間3回発行しております。広

報の役割は皆さんに森林組合の活動等を知っていただくことです。これまで以上に森林組合の取組や森林・林業について興味・関心を持っていただけるような『飯石の山びこ』を作成していきたいと考えております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。(H・M)